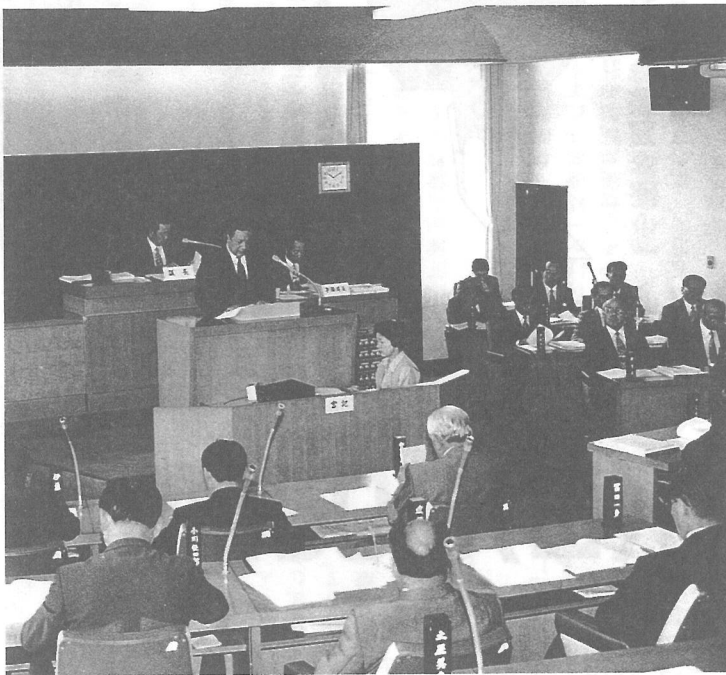


9月町議会  
定例会

# 教育委員の選任や 補正予算など6議案が可決



9月定例町議会が、9月13日から19日までの7日間を会期として開かれ、教育委員の任命について同意されたほか、補正予算や決算の認定が審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。  
また、一般質問では3議員が空港関連問題や都市計画問題など6項目について執行部の所見をたどしました。

◆横芝町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて  
10月2日をもって任期満了となる教育委員会委員大木 浩氏 藤代弘一氏、石橋照代氏の後任として、次の方々を任命することが同意されました。

- 鈴木 泰 治 (66歳)
  - 横芝町谷台 3 6 5
  - 小川 芳 郎 (63歳)
  - 横芝町横芝 1 5 4 0 の 3
  - 小川 肇 (63歳)
  - 横芝町遠山 5 6 7
- (敬称略)

◆平成8年度横芝町一般会計補正予算議定について  
本年度2回目の補正予算で、県支出金や繰越金などを財源として、道路の改良や舗装工事、農村総合整備費、住宅防音工事補助金などに充てるため、7060万5千円を追加し、予算総額を54億9128万9千円としました。

◆平成8年度横芝町農業集落排水事業特別会計補正予算議定について  
この会計は、農業集落排水事業の推進を図るため、今年度から設けられた特別会計で、平成9年度からの本工事に備え、現在測量や基本設計を行っているが、測量経費の変更に伴う事業費の増額などのため、県支出金や町債などを財源として504万9千円を追加し、予算総額を69776万4千円としました。

◆平成7年度横芝町一般会計歳入歳出決算承認について  
◆平成7年度横芝町国民健康保険特別会計歳入歳出決算承認について  
◆平成7年度横芝町老人保健特別会計歳入歳出決算承認について

いずれの会計も健全財政として承認されました。  
(関連記事6、7ページ)

## 監査委員の意見

### ●一般会計

①町税収入は前年度より7.9%の増となっているが、徴収率が若干下まわっている。これはバブル経済の崩壊が長引いている現れと思われるが、税収入は町の貴重な自主財源であるので、引き続き尚一層の努力を期待する。  
②歳出は前年度と比較すると5.7%の減となっており、これは大きな事業が終了したものと考えられる。しかし物資購入などの経常的経費が6.9%増加しており、今後は、機構改革や事務改善等に努め、最小の経費で最大の効果が得られるよう努力願いたい。  
③今後、保健センターや中学校の建設等大きな事業が計画されているようだが、将来に向けた総合的視野で、財政面等も考慮した計画的な事業推進を期待する。

### ●国保会計

収入未済・不納欠損額が多く、調定額の23.4%におよんでいる。国保税は国保会計における唯一の自主財源であるので、受益者負担の公平を期すためにも、未納整理に最大の努力を願いたい。

### ●老人保健会計

高齢化が進む中、今後も老人医療費は増加することが予想されるが、引き続き保健指導の充実を図り、医療費の抑制に努める必要がある。